

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	上高地を中心とした滞在促進型プロダクト造成・検証事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人松本市アルプス山岳郷 0263-94-2221 / office@alps-kanko.jp
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	5,588,000 円 (うち支援金: 4,470,000 円)

事業内容

- プロダクト化に向けた検討会の実施(3回実施/リアルとオンラインのハイブリット型にて開催)
- 検討会における有識者の招へい(アルパインツアーズ・芹澤健一氏)
- モニターツアーの実施(3回)
 - ・山岳登山ツアー(初級者)(8/31~9/2)
 - ・山岳登山ツアー(上級者)(9/20~23)
 - ・温泉×滞在ツアー(11/7~9)
- ツアーアンケートの実施・分析(WEBフォームでの回答・集計・分析)
- メディアPRの実施(ヤマケイオンラインでの記事配信)
- 造成プロダクトWEBページの作成(ランディングページ1P)



【モニターツアーの様子】

【目標・ねらい】

- ① 上高地を中心としたエリア内の広域周遊・滞在につなげる商品の造成/理解促進
- ② 地域の面的なPR

事業効果

＜モニターツアー実施による事業効果＞
モニター参加者: 15名(全3回)(計画時目標: 15名) / アンケート回収数: 12ss(計画時目標: 15ss) / ツアー滞在日数: 延10日間(全3回)(計画時目標: 延10日間)
＜モニターツアーを踏まえた実販売による事業効果＞
ツアー造成数: 2本(旅行代理店での造成数)(計画時目標: 5本) / ツアー実売における直接効果: 124万円(計画時目標: 150万円)
※販売チャンネルに掲載される商品数にて把握
＜WEBページ作成およびメディアPRにおけるエリア全体のPR効果＞
サイト閲覧数(PV数): 月平均6,800PV(計画時目標: 月平均8,000PV)

※自己評価【 A 】

【理由】
ツアー実施に加え、ツアー募集時に6名枠に対して150名の応募が来るなど、地域関係者との検討会にて企画したプランの当初仮説を裏付ける結果が得られたため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。
本事業で造成した登山パッケージツアーについては実販売を開始していくとともに、ツアー満足度向上には山岳ガイドが必須であるという要件より、山岳ガイドの育成を進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある